

第86期 決算概要と役員人事

1. 第86期 2022年度の業績 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

売上高は、前年度の発電所定期検査工事および大型工事の完了による反動減があったものの、自動検卵機などの一般産業製品や電力会社向け再エネ制御システム、EAM^注開発委託業務などの増加により、前年度に比べ99百万円増収の197億34百万円(対前年度比0.5%増)となった。

注)EAM:Enterprise Asset Management

発電所などの資産を管理し、設備の点検計画等の継続的改善を支援するシステム

利益については、経常利益が、資機材の高騰等による材料・外注費の増などにより前年度に比べ3億91百万円減の5億77百万円(対前年度比40.4%減)となり、当期純利益は、6億13百万円減の4億14百万円(対前年度比59.7%減)となった。

(百万円)

	2022年度 (A)	2021年度 (B)	対前年度比較	
			(A)-(B)	(A)/(B)-100%
売上高	19,734	19,634	99	0.5%
営業費用等	19,156	18,665	491	2.6%
経常利益	577	968	▲391	▲40.4%
特別利益	-	511	▲511	
当期純利益	414	1,028	▲613	▲59.7%

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示している。

(※) 2021年度の特別利益は、旧西条工場売却に伴うもの。

2. 役員人事

当社は、本年6月開催予定の第86回株主総会およびその後の取締役会で決定する取締役の異動等について、下記のとおり内定いたしました。

(1)昇格取締役候補者

氏名	新役職	現職
あきやま まさし 秋山 雅史	常務取締役	取締役

(2)新任取締役候補者

氏名	新役職	現職
とがわ しんじ 十河 紳二	取締役	四国電力送配電(株) 松山支社長

以上